

ふりがな	やまぐち ひとし
医師名	山口 仁史
出身大学	大阪大学
卒業年度(西暦)	1994年
資格・学位・専門医	医学博士(大阪大学大学院医学系研究科) 認知症サポート医 インфекションコントロールドクター
目指す医療 自己紹介 等	もともとは心臓病を25年間みてまいりましたので、循環器疾患全般(特に慢性期)に自信があります。令和元年からは、内科全般のほか、各科の専門医と協力しながら、医療全般の疾患に対応しています。からだは元気だけど物忘れが気になるという方のために、行政とも協力し将来に備えた社会資源の活用法もお手伝いしています(認知症初期集中支援チーム)。長い入院生活はさみしいという患者さまやご家族は、病院でできる治療をご自宅で実施する事を選ぶことができます(訪問診療)。コロナ禍では、感染から逃げるわけにはいかないと、早期から積極的に取り組み、新しい情報を取り入れ続けていきたいと奮闘中です。
その他	趣味は花や野菜を育てることです。田舎が大好きです。実家は神崎郡で、現在は北播磨に住み北播磨で働くことができることに感謝しています。仕事から、多くの方の最期をみとった経験から、長く生きる事よりも、必ずやってくるとわかっている最期の日をどうしたら後悔と不安なく迎えることができるか、その前に大切な人との思い出をどれだけたくさん作れるかを日々問い続けています。